



上/エントランスには、コロンビアの国花カトレアを使った赤と白のお迎え花が。

下/山野愛子ジェーン、タレントのセイン・カミュ、作曲家の渡辺俊幸さんはじめ多くの著名人も訪れた。



The 10th KAORUKO Flower Collection 2009

デモでは、和モダンスタイルも披露された。



海をテーマにしたデザイン。揺れる技法で立体的に構成したテーブルと普通は捨てられてしまう壊れた花びらを合わせて。



写真提供/株式会社KAORUKO
TEL045-628-0878 <http://www.kaoruko.co.jp>

ブーケに続く、“揺れるヘアアクセサリー”

The 10th KAORUKO Flower Collection 2009

ミニカトレアとデンファレの揺れるデザイン。女性の心をとらえるさりげなさが絶妙。



チューベローズの“揺れる”ヘアアクセサリーとブーケ。オリジナルビーズのきらめきも揺れて。



右/オリジナルのガーデニアのメリアを装着する、ヘアアーティストのけんすけさん。

左/流行のリボン花びらで創作。KAORUKOリボンメリアのヘアアクセサリーとブーケ。



サムシングブルーの揺れるブーケは花嫁の心と呼応して。

右/第7回フローエバーコンテストで特別展示された「揺れるブーケ」。

左/今年7月コロンビア大使より表彰。コロンビアのプリザーブドフラワーを使い、独自の技法とデザインで日本のプリザーブド業界において、ブライダル分野の新たな可能性を明示したとして、賞された。



世界第2位の花の輸出国であるコロンビアのプリザーブドフラワーを扱うフローエバー社(代表…エドゥアルド・カルデナス氏)主催で、KAORUKOフラワーコレクションが開催されました。

本コレクションは今年で10年目。毎年KAORUKOさんによるブライダルフラワーの新作発表が恒例となっています。

ワイヤリングのテクニックを駆使した、揺れるブーケをはじめ、花にロングパールや宝石、クリスタルシャンデリアを合わせたデザインなどをいち早く発表してきたKAORUKOさん。常にファッションの流れを察知し、モードを取り入れた独自の花を発信してきました。

今回はコロンビア大使館後援のもと、大使公邸を全面開放して開催されたショーとなり、プリザーブドフラワーをメインに使ったブライダルの提案がなされました。

当日発表された作品は30点にも及び、なかでも実際にモデルに装着され披露された、ブーケに続く、揺れるヘアアクセサリーが注目を集めました。

従来の花嫁の髪飾りは花をパーツで挿して散らしたり、一本一本単独で使うのが主流ですが、今回発表されたデザインは立体的に花嫁のヘアを彩り、まるで生きているように花が躍動し、愛らしさを醸し出します。